

1. 科目名 (単位数)	福祉と教育 (2 単位)	3. 科目番号	GELA1329
2. 授業担当教員	中村 裕・原 久美子・成田 成・堀 聡子・高木 麻衣子・生沼 礼一・本野 洋子		
4. 授業形態	講義 (教科書)、演習 (レポート作成)	5. 開講学期	通年
6. 履修条件・他科目との関係			
7. 講義概要	東京福祉大学は「理論的・科学的能力と実践的能力を統合し、柔軟な思考力と問題発見・解決能力のある人材を育成する」ことを建学の精神としている。この精神の下、学生が主体となった教育の基礎である「読み、書き」を鍛錬する。本講義は現代社会の諸問題を題材として「読み、書き」のトレーニングおよび教科書の「ワーク」を活用したグループディスカッションを行う。ただし、ディスカッションについては授業の進度に応じて導入する。福祉、教育、保育、心理、医療などを学ぶ 4 年間の教育の基礎を身に付けることを目指すとともに、社会における様々な課題に理解を深め、現代で新たに求められている能力とは何かを探求する。		
8. 学習目標	本講義では、①教科書を熟読し、内容を十分に理解すること②レポートを作成することで、書く力、文章作成能力を身に付け、課題解決能力を養い、今後の授業や将来社会で役立つ問題発見、課題探求能力を養うことを目標としている。		
9. アサシメント (宿題) 及びレポート課題	レポート課題：毎時間、「授業で読んだことについて、600 字～800 字程度で論述せよ。」というテーマでレポートを作成する		
10. 教科書・参考書・教材	【教科書】 與那嶺司・渡辺裕一・永野咲 編『基礎ゼミ 社会福祉学』世界思想社		
11. 成績評価の規準と評定の方法	○成績評価の規準 ・教科書について理解することができたか。 ・教科書の内容を理解し、自分の意見も含め分かりやすい表現でレポートを作成することができたか。 ○評定の方法 ・平常点 (参加度・授業態度) 25% ・理解度 (毎回のレポート作成) 50% ・期末評価 (レポート) 25% 3/4 以上の出席が確認できない場合には単位を認めないこととする。さらに、欠席、遅刻、早退は減点とする。		
12. 受講生へのメッセージ	この科目では読み書きを通じて学問の基礎である文書読解能力、論理的思考力、文章作成能力を養っていただきたい。そのためにも、本授業に参加して、①教科書を熟読し内容をよく理解し、②思考力や問題解決能力を養うためにもレポート作成は欠かせない。		
13. オフィスアワー	授業開始時に知らせる。		
14. 授業展開及び授業内容			
講義日程	授業内容	学習課題	
第 1 回	オリエンテーション (授業の進め方) 序章 「1 わからないけどおもしろい社会福祉学」 「2 社会福祉における生きづらさ」の熟読 レポート作成	事前学習	教科書の該当範囲を読んでくる
		事後学習	本日の範囲を再度読み返しておく
第 2 回	序章 「3 社会関係に支障をきたした社会的排除」 「4 いきづらさを支える営み」の熟読 レポート作成	事前学習	教科書の該当範囲を読んでくる
		事後学習	本日の範囲と自分のレポートを再度読み返しておく

第 3 回	第 1 章 「1 親ガチャの背景にある社会構造」 「2 子どもの貧困・貧困の再生産」の熟読 レポート作成	事前学習	教科書の該当範囲を読んでくる
		事後学習	本日の範囲と自分のレポートを再度読み返しておく
第 4 回	第 1 章 「3 子どもを困難な状況に追い込むのは誰か？」 「4 一人ひとりの子どもの権利を保障する社会へ」の熟読 レポート作成	事前学習	教科書の該当範囲を読んでくる
		事後学習	本日の範囲と自分のレポートを再度読み返しておく
第 5 回	第 2 章 「1 私たちはどこで暮らしたいのか」 「2 コンパクトシティと排除」の熟読 レポート作成	事前学習	教科書の該当範囲を読んでくる
		事後学習	本日の範囲と自分のレポートを再度読み返しておく
第 6 回	第 2 章 「3 地域住民のパワーレス化」 「4 奪われた地域住民のパワーを取り戻す」の熟読 レポート作成	事前学習	教科書の該当範囲を読んでくる
		事後学習	本日の範囲と自分のレポートを再度読み返しておく
第 7 回	第 3 章 「1 認知症ってどんなイメージ」 「2 認知症って何？」の熟読 レポート作成	事前学習	教科書の該当範囲を読んでくる
		事後学習	本日の範囲と自分のレポートを再度読み返しておく
第 8 回	第 3 章 「3 認知症の人に私たちは何ができるのか」 「4 これからの家族と地域」の熟読 レポート作成	事前学習	教科書の該当範囲を読んでくる
		事後学習	本日の範囲と自分のレポートを再度読み返しておく
第 9 回	第 4 章 「1 世界では今も人が売られている」 「2 被害者の実態」の熟読 レポート作成	事前学習	教科書の該当範囲を読んでくる
		事後学習	本日の範囲と自分のレポートを再度読み返しておく
第 10 回	第 4 章 「3 なぜ人が売られるのか」 「4 私たちができることは何か」の熟読 レポート作成	事前学習	教科書の該当範囲を読んでくる
		事後学習	本日の範囲と自分のレポートを再度読み返しておく
第 11 回	第 5 章 「1 住まいを失うこと」 「2 ホームレス状態の実態と理由」の熟読 レポート作成、(ディスカッション)	事前学習	教科書の該当範囲を読んでくる
		事後学習	本日の範囲と自分のレポートを再度読み返しておく

第 1 2 回	第 5 章 「3 社会福祉はうまく機能するか」 「4 統計に表れないホームレス状態の広がり」の熟読、 レポート作成、(ディスカッション)	事前学習	教科書の該当範囲を読んでくる
		事後学習	教科書の 105 頁から 112 頁を読んでくる
第 1 3 回	第 6 章 「1 しかたがないに向きあう」 「2 障害者が施設に住むのはなぜ？」の熟読 レポート作成、(ディスカッション)	事前学習	教科書の該当範囲を読んでくる
		事後学習	本日の範囲と自分のレポートを再度読み返しておく
第 1 4 回	第 6 章 「3 私は障害者とどう向き合う？」 「4 あたりまえの生活を問い直す」の熟読 レポート作成、(ディスカッション)	事前学習	教科書の該当範囲を読んでくる
		事後学習	本日の範囲と自分のレポートを再度読み返しておく
第 1 5 回	第 7 章 「1 セクシュアリティとはなんだろう？」 「2 性的マイノリティの生活課題を調べる」の熟読 レポート作成、(ディスカッション)	事前学習	教科書の該当範囲を読んでくる
		事後学習	本日の範囲と自分のレポートを再度読み返しておく
第 1 6 回	第 7 章 「3 性的マイノリティを抑圧する要因は何か」 「4 多様性を尊重する社会づくりについて考える」の熟読 レポート作成、(ディスカッション)	事前学習	教科書の該当範囲を読んでくる
		事後学習	本日の範囲と自分のレポートを再度読み返しておく
第 1 7 回	第 8 章 「1 こども虐待に怒りを感じる皆さんへ」 「2 家族に何が起こっているのか」の熟読 レポート作成、(ディスカッション)	事前学習	教科書の該当範囲を読んでくる
		事後学習	本日の範囲と自分のレポートを再度読み返しておく
第 1 8 回	第 8 章 「3 保護された子どもたちのその後」 「4 人は人のなかで回復する」の熟読 レポート作成、(ディスカッション)	事前学習	教科書の該当範囲を読んでくる
		事後学習	本日の範囲と自分のレポートを再度読み返しておく
第 1 9 回	第 9 章 「1 罪を犯した人への支援は必要？」 「2 日本は犯罪大国で危ない国？」の熟読 レポート作成、(ディスカッション)	事前学習	教科書の該当範囲を読んでくる
		事後学習	本日の範囲と自分のレポートを再度読み返しておく
第 2 0 回	第 9 章 「3 罰するだけだと社会での居場所を失う？」 「4 社会の価値観を変え支援につなげる」の熟読 レポート作成、(ディスカッション)	事前学習	教科書の該当範囲を読んでくる
		事後学習	本日の範囲と自分のレポートを再度読み返しておく

第 2 1 回	第 10 章 「1 被災地のリアル」 「2 被災者のニーズを想像する」の熟読 レポート作成、(ディスカッション)	事前学習	教科書の該当範囲を読んでくる
		事後学習	本日の範囲と自分のレポートを再度読み返しておく
第 2 2 回	第 10 章 「3 地域を基盤とした災害支援」 「4 平常時からの備えを考える」の熟読 レポート作成、(ディスカッション)	事前学習	教科書の該当範囲を読んでくる
		事後学習	本日の範囲と自分のレポートを再度読み返しておく
第 2 3 回	第 11 章 「1 難民とは誰のことなのか」 「2 難民認定の過程で生じる問題」の熟読 レポート作成、(ディスカッション)	事前学習	教科書の該当範囲を読んでくる
		事後学習	本日の範囲と自分のレポートを再度読み返しておく
第 2 4 回	第 11 章 「3 日本における難民支援の実際」 「4 誰一人取り残さない世界の実現に向けて」の熟読 レポート作成、(ディスカッション)	事前学習	教科書の該当範囲を読んでくる
		事後学習	本日の範囲と自分のレポートを再度読み返しておく
第 2 5 回	第 12 章 「1 日本の文化と民族って一つなの？」 「2 日本の植民地化・同化政策」の熟読 レポート作成、(ディスカッション)	事前学習	教科書の該当範囲を読んでくる
		事後学習	本日の範囲と自分のレポートを再度読み返しておく
第 2 6 回	第 12 章 「3 ソーシャルワーカーは何をするべき？」 「4 日本の多文化共生社会にどう向き合う？」の熟読 レポート作成、(ディスカッション)	事前学習	教科書の該当範囲を読んでくる
		事後学習	本日の範囲と自分のレポートを再度読み返しておく
第 2 7 回	終章 「1 社会福祉学入門問題」 「2 生きづらさをもとにした枠組み」の熟読 レポート作成、(ディスカッション)	事前学習	教科書の該当範囲を読んでくる
		事後学習	本日の範囲と自分のレポートを再度読み返しておく
第 2 8 回	終章 「3 社会福祉学の境界線を拡大する」 「4 あらゆる生きづらさに向き合う実践の学」の熟読 レポート作成、(ディスカッション)	事前学習	教科書の該当範囲を読んでくる
		事後学習	本日の範囲と自分のレポートを再度読み返しておく
第 2 9 回	福祉に関する新聞記事を読み、グループでディスカッションと発表、レポートの作成	事前学習	新聞の朝刊を持参する
		事後学習	新聞と自分のレポートを再度読み返しておく

第 3 0 回	「授業をとおして学んだこと」についてディスカッション、レポート作成の準備	事前学習	教科書の該当範囲を読んでくる
		事後学習	本日の範囲と自分のレポートを再度読み返しておく なお、期末レポートとして「授業をとおして学んだこと」について 1000 字前後のレポート提出（最後の授業から 1 週間後に提出、詳細は授業内で説明する）